

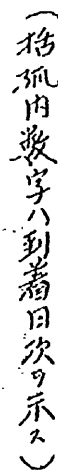
自昭和十二年十月十二日
至昭和十二年十二月三十一日

陣中日誌
(第一號)

歩兵第五聯隊第三大隊本部

0774

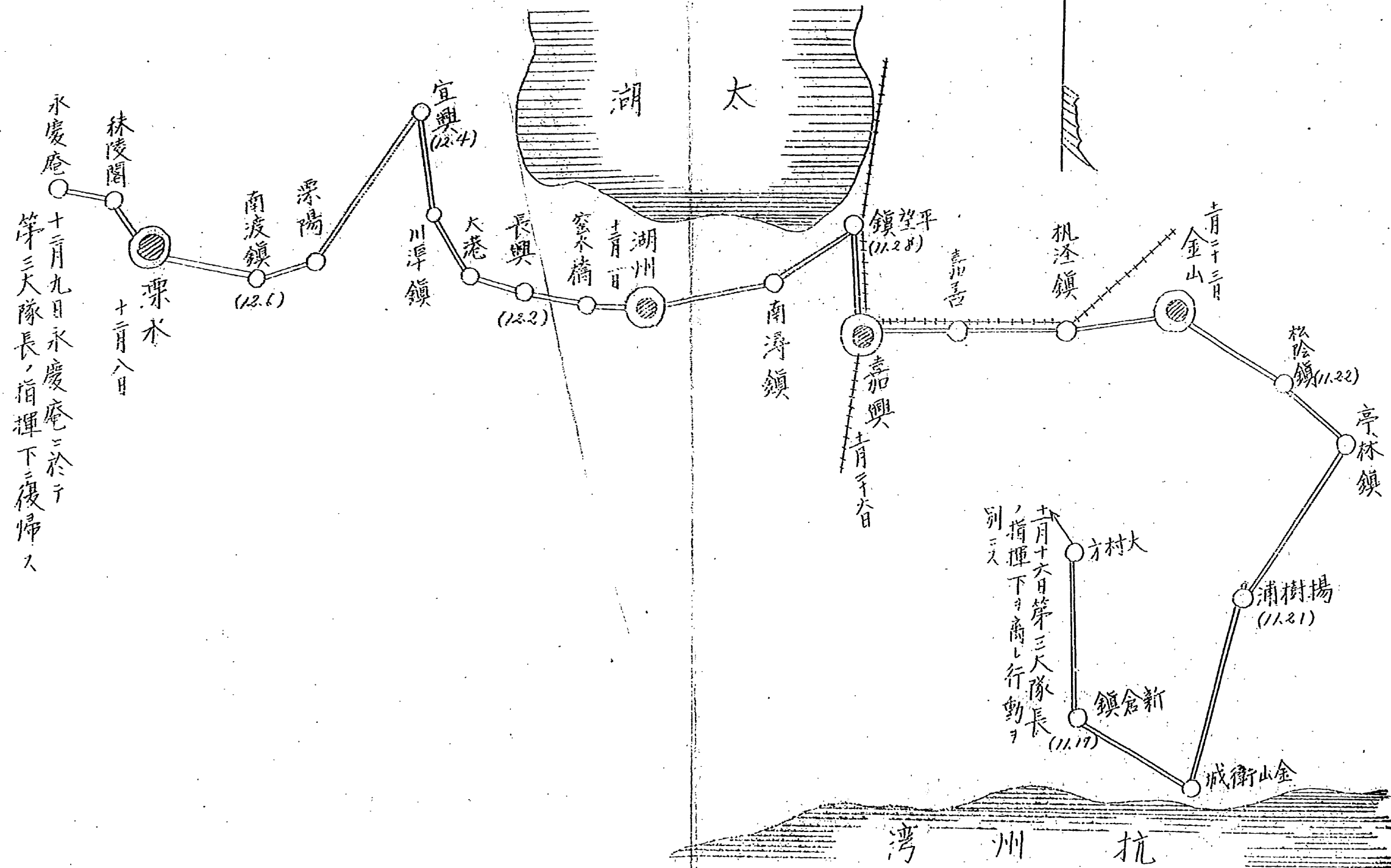
(ルヶ航 = デマ路攻京南リヨ時陸上)



<http://www.jacar.go.jp>

步兵第百五十三聯隊第三大隊小行李行動要圖

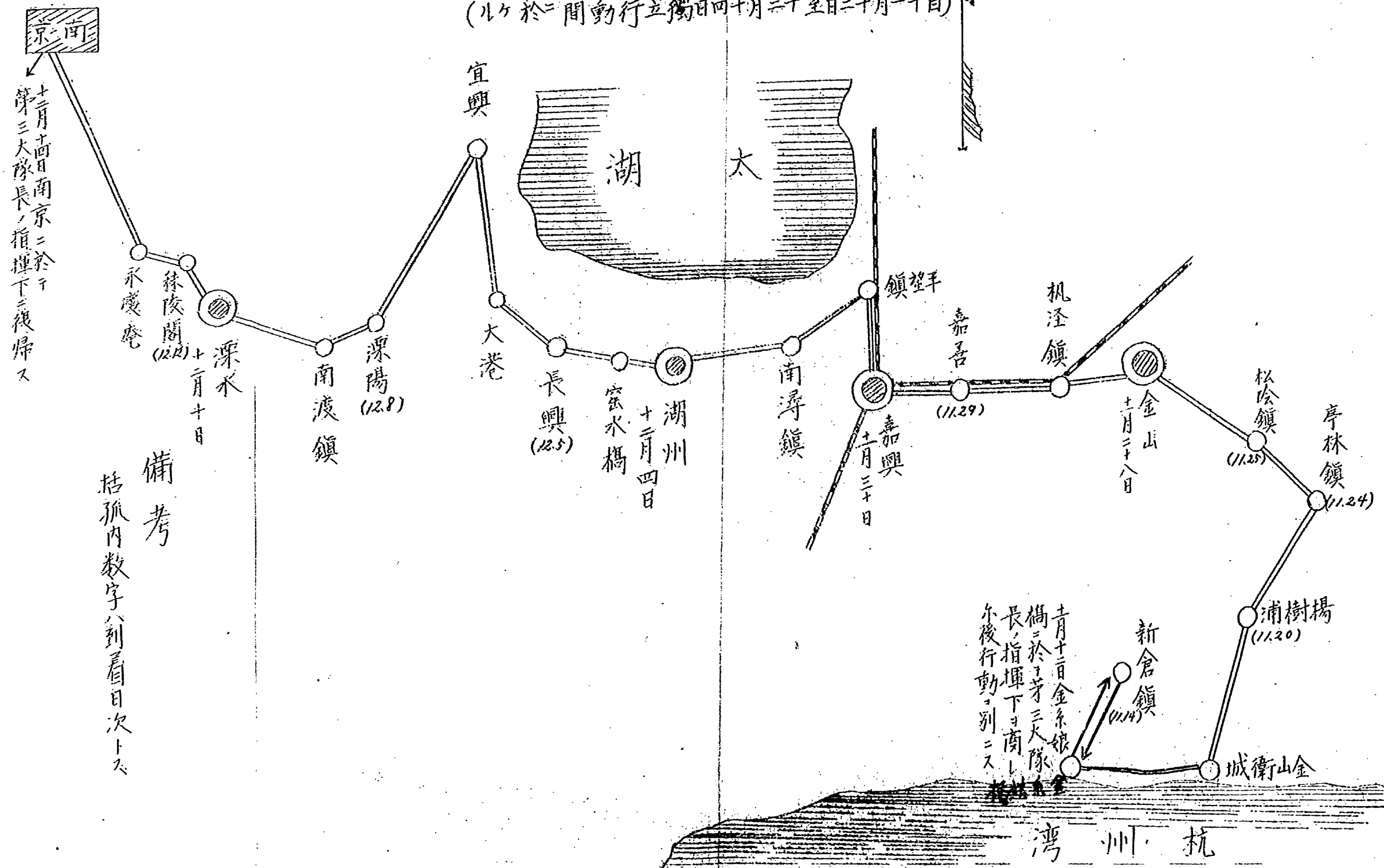
(自十一月十六日至九月二十二日獨立行動之期間於此)



0776

步兵第百五十三聯隊大隊行李行動要圖

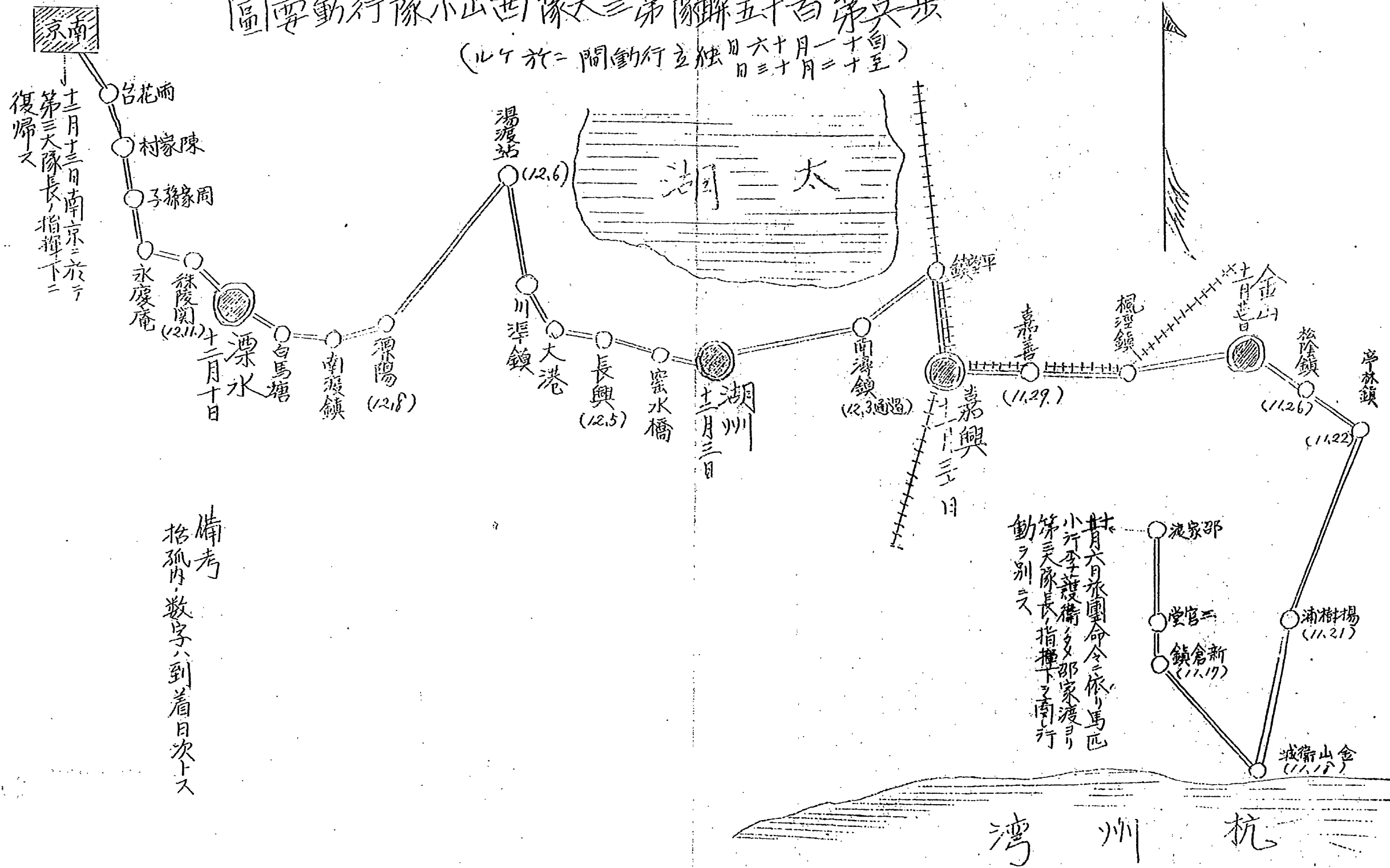
(自十一月二十日起至十二月十四日止行動間之於ル)



備考
括弧内数字ハ到着日次トス

歩兵第五聯隊第三大隊山西小隊行動要圖

(自十一月十六日 至十二月三十日 獨立行動期間之行程)



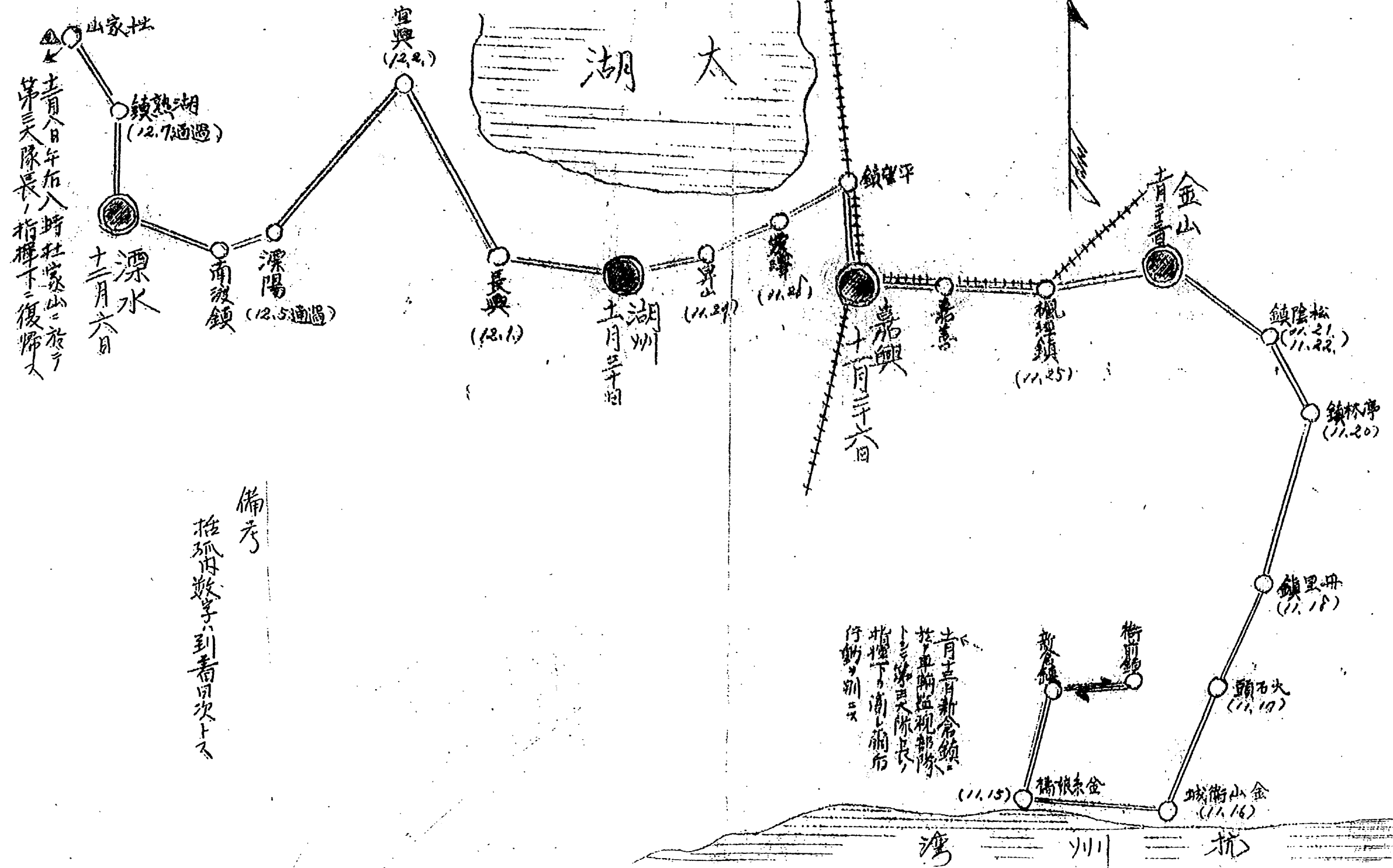
備考
拾孤内、数字、到着日次トス

十二月十六日、本隊に歸還せしめられたる
小隊、李、護衛、多、邵家渡ヨリ
第三大隊長、指揮下、南行
動ヲ別ス

0778

步兵第百五十三聯隊第三大隊天川小隊行動要圖

(九ヶ所=間動行立独テマ 日八月ニナリヨ日三十月一十)



十月十三日

火曜日

曇

午後三時三十分動員下令セラル動員第一日八十三戸トス

午後五時歩兵第十五聯隊附將校集會所ニ於テ動員会報アリ

歩兵第十五聯隊第三大隊副官

陸軍歩兵少尉

手島菊雄

歩兵第百十五聯隊第三大隊編成掛ヲ命セラル

午後六時動員計画書及令準備書類借用ス



十月十三日

水曜日

曇

動員第一日

午前七時三十分使役兵下士官以下五ヲ受領ス

午前七時各隊集積場選定ノタメ宿営予定地巡視ス

午後三時大隊本部並ニ各中隊編成事務室準備完了ス

午後四時宿舎配當ノタメ市役所及市公會堂ニ至リ市側関係者

ト打合セラナシ配宿並ニ宿営区分決定ス



午後五時動員会報アリ

十月十四日

動員第二日

0780

木曜日
曇雨

一年前七時信澤少佐以下應召將校左記、通り命課アリ

歩兵少佐 信澤清三郎

歩兵第百十五聯隊第三大隊長ヲ命セラル

歩兵小尉 木暮清平

歩兵第百十五聯隊第三大隊副官ヲ命セラル

軍醫少尉 宮下貞雄

同 根岸憲

歩兵第百十五聯隊第三大隊附ヲ命セラル

一下士官軍曹深津静夫以下五名應召者受領シテ通り命課ス

命分任官軍曹 深津静夫

命書記長係係長 廣瀬重雄

命書記被服係係長 斉藤正臣

一午前十時輜重兵軍曹松村徳三郎以下五名受領ス

一午續一時戦時イロハ名簿留守担当者名簿身ノ上調

査ヲ完了ス

0781

- 一 事務用消耗品ヲ受領ス
- 一 午後二時宿營決定配宿完了ス
- 一 大隊本部ノ位置ヲ左記ノ通り配宿ス

記

高崎市新田町六番地 武井重雄宅

- 一 午後四時聯隊命令アリ深津軍曹受領ス

- 一 午後五時動員會報アリ大隊長副官並ニ編成掛出席ス全七時三十分終了ス

- 一 午後八時ヨリ各書記並ニ使役兵集合セシメ明日ノ事務ニ付編成掛ヨリ指示ス

- 一 今時明日ノ使役兵トシテ補充隊第三大隊ヨリ下士以下六十六名差出ル命令ス

- 一 充足要員表其他各書類提出ス



十月十日

金曜日

動員第三日

- 一 午前七時助手使役兵下士官以下五名ヲ補充隊第三大

0782

曇小雨

隊ヨリ受領ス

一 午前七時補充隊第三大隊ヨリ使役兵六十六名受領ス

一 午前七時徴發馬匹受領ノタメ松村軍曹以下三九名

差出シ委員ヨリ乘馬六輓馬一六駄馬三五ヲ受領ス

一 補充隊第三大隊笠木伍長ノ指揮ヲ以テ馬匹名簿ノ

整理並ニ馬名ヲ附ス

一 午前七時斎藤伍長以下十名ヲ以テ戰用被服(甲)ヲ受

領シ集積場タル南校ニ整理ス

一 午前八時廣瀬伍長以下十名ヲ以テ戰用兵器ヲ受領シ

南校集積場ニ整理集積ス

一 午前十時給飼傳票發行坂庭上等兵ヲ以テ受領セシム

一 午前十一時應召員特務兵 石井一郎ヲ受領ス

一 大小行李長左ノ通り命課ス

大行李 輜重兵軍曹 松村徳三郎

小行李 " 上等兵(適上) 坂庭徳治

一 今日迄ノ應召者中ノ特務兵ヲ夫々大小行李ニ配属シ編成

0783

十月十六日

土曜日

曇小雨

可開始ス

午後二時應召員特務兵大塚寅造以下十八名受領
シ夫々各行李班ニ編入ス

午後二時三十分主計要員タル主計曹長佐藤義雄
着任ス本日入隊人員合計二名

戰時

イロハ名簿ヲ田守担當者名簿整理ス

午後五時本日入隊者、配宿完了ス

午後六時動員會報ニ出席ス

午後七時裝蹄馬匹名並ニ差出時刻ノ通リ受ク
動員詳報提出並ニ陣中日誌ノ記載完了ス



動員第四日

午前六時三十分助手使役兵受領ス

午前七時松村軍曹ノ指揮ヲ以テ裝蹄實施午後五時迄
一三頭終了ス

午前八時齊藤伍長以下五ヲ以テ被服ノ一部ヲ受領ス

- 一、同時 廣瀬伍長、指揮ヲ以テ兵器、一部ヲ受領ス
- 一、午前十時給飼傳票發行坂庭上等兵ヲ以テ受領ス
- 一、徴發馬匹名簿整理完了ス（松村軍曹）
- 一、午前十一時應召員歩上、一兵三、受領ス
- 一、同時曩ニ應召員衛生上等兵 田村正市ヲ第三中隊
轉属、夕夕拂出ス
- 一、午後二時應召員小林上等兵以下歩上五兵ニ特務兵既教
育九、未教育三計二九受領ス
- 一、戰時イロハ名簿留守相當者名簿記入ス
- 一、人馬異動録、整理ヲナス本日現在人員七三、馬三六
- 一、午後三時三十分前日同様熊谷伍長ヲシテ戰時名簿
考料表受領ス
- 一、午後五時本日入隊者配宿完了ス
- 一、午後六時動員會報ニ出席シ席上明日ノ裝蹄馬ニ関
スル通報受領ス
- 一、午後九時明日ノ業務ニ関スル命令ヲ達ス



0785

十月十七日

日曜日

雨

勤買第五日

午前六時三十分助手使役兵受領ス

午前八時應召員中島伍長以下十四名受領ス

(歩伍一輜上二輜特二)

中島伍長以下左ノ通り命課ス

本部連絡掛 下士伍長 中島一雄

大行李第一班長 輜上 高橋傳次郎

小行李第一班長 横堀寅造

午前八時金櫃公行李受領ス(斎藤伍長)

午前九時廣瀬伍長以下五名ヲ以テ戦用兵器受領ス

午前十時給飼傳西示發行坂庭上等兵ヲ以テ受領セシム

午前十時斎藤伍長ヲ以テ被服兩ヲ受領セシム

午前十一時徴發馬匹乘馬四輜馬三駄馬二計三六ヲ受

領ス本日ヲ以テ馬匹充足ス

午後一時馬匹裝蹄予定ノ如ク完了ス

0786

十月十日
月曜日
曇

午後一時廣瀬伍長並ニ斎藤伍長ヲシテ戰用兵器及
被服ノ一部ヲ受領ス

午後二時三十分應召員當澤上等兵以下二名受領ス

午後三時公用行李入組品受領ス同時膳寫器具一式受領ス

戰時イ只八名簿並ニ留守担当者名簿人馬異動録ノ
記入整理ヲナス

午後三時戰時名簿並ニ考料表ヲ熊谷伍長ヲシテ受領
セシム

午後五時動員會報ニ出席ス

午後七時三十分動員會報席上裝蹄馬並ニ同差出シ時
刻通報ヲ受領ス

午後九時明日ノ業務予定ニ付打合せヲナス



動員第六日

午前六時三十分熊谷伍長以下五名助手使役兵受領ス

午前七時松村軍曹ノ指揮ニ依リ裝蹄馬並ニ同使役兵

差出ス

午前七時同軍曹ノ指揮ヲ以テ各馬匹全部ノ蹄髈調
査ヲ實施シ午前十一時完了ス

午前八時市場伍長ヲシテ應召員六名受領セシム

(歩上ニ兵ニ特務兵四)

午前八時斎藤伍長ヲシテ梱包布等被服ノ一部ヲ受領
セシム

午前九時戰用兵器ノ一部ヲ廣瀬伍長ヲシテ受領セシム

午前九時ヨリ坂庭上等兵以下特務兵ヲ以テ馬具組
立ヲ開始セシム午後四時完了ス

午前十時松^村松^村軍曹ヲシテ給飼傳示ヲ發行受領セシム

午前十一時三十分市場伍長ヲシテ應召員ヲ受領セシム
(瓦斯兵一蹄鉄工兵歩上ニ以上兩名ハ輜重兵トシテ取扱ヒラス)

輜重兵上等兵並ニ兵ニ對シ左ノ如ク諭課セリ

大行李第三班長 輜重兵(歩兵) 上等兵 田中保一

小行李第二班長 (一) 一等兵 品川豊一

0788

十月十九日
火曜日
曇

勤員第七日

- 一 午後二時松林軍曹ヲシテ戰用蹄鉄並ニ蹄針推及帶蹄鉄工具ヲ受領セシム
- 一 午後二時三十分應召員歩兵上等兵ニ特務兵一ヲ受領ス
- 一 戰時イハ名簿留守担当者名簿ヲ熊谷伍長ヲシテ記入セシム
- 一 中島伍長ヲシテ沸水車使用法ヲ修業セシム
- 一 熊谷伍長ヲシテ戰時名簿ノ受領ヲサシム
- 一 午後四時充足要員表作製提出ス
- 一 午後五時本日入隊者ノ配宿完了ス
- 一 午後七時裝蹄馬差出時刻通報受領ス
- 一 午後八時勤員詳報提出ス
- 一 午後八時明日ノ業務二付ヲ打合セラナス
- 一 午前六時三十分熊谷伍長以下五名助手使役兵受領ス
- 一 午前七時應召員受領



0789

十月二日

- 午前八時ヨリ奇藤伍長以下五名第一號倉庫ニ於テ被服ヲ受領シ不適合編上靴軍衣袴ヲ交換ス
 - 大小行李ハ馬手八及馬正ノ習癖ヲ調査ヲ行フ
 - 午前九時ヨリ廣瀬伍長以下五名携行機材及糧秣ヲ受領ス今^時毛布梱包ヲモ受領ス
 - 午前十時ヨリ大小行李ハ駄載及車載ノ演習ヲ行フ
 - 午前十一時ヨリ飯塚上等兵以下五名醫務室ニ於テ衛生材料ヲ受領ス
 - 午後三時ヨリ廣瀬伍長以下彈藥ヲ受領ス今時ニ戰時名簿考科書ヲ受領ス
 - 留守相當者名簿ノ只八名簿人馬異動録ノ記入ヲス
 - 陣中日誌ヲ記述ス
 - 午後五時ヨリ動員會報ニ出席ス
 - 本日ヲ以テ應^カ員入隊ヲ完了ス
- 總員一三七名
- 午前六時三十分熊谷伍長以下五名使役兵ヲ受領ス

0790

水曜日

晴

十月二十日
水曜日
晴

午前七時 過剩人員一三名轉出ス 總員一四名

午前十時 第三大隊ノ軍裝檢査ヲ行フ式後軍旗授式ヲ施行セラル

引繼書類ヲ補充隊ニ引繼ク

本日日々命令ニ依リ主計曹長佐藤義雄ハ陸軍主計

少尉ニ任セラル

午前十時 スピンドル油四種廣瀬伍長以下四名ニテ受領ス



矢ヶ崎部隊ヨリ命令ニ依リ陸軍歩兵上等兵小林昇

ハ陸軍歩兵伍長ニ陸軍衛生上等兵飯塚大三ハ陸

軍衛生伍長ニ任セラル

人馬ノ實數ヲ留守担当者名簿ノ口ハ名簿ヲ聯隊本

部ニ提出ス

午後二時 十分佐藤主計少尉廣瀬伍長高木上等

兵新井上等兵大阪宿營ノタメニ先行ス

大小行李ハ馬匹手入及馬運動駄載及車載輸送ス

ノ貨物並ニ馬具梱包及集積ヲ行フ

一 午後三時三十分左記信件命第一号ヲ下達ス

左記

大隊命令

十月三十一日午後三時三十分
編成本部

一 大隊ハ輸送計畫ニヨリ明後ニ至リ午前一時三十分高崎

驛發ニテ大坂着迄汽車輸送ヲ以テ出發セントス

二 勤務者其ノ他ノ勤務者員ノ割合左ノ通りトス

人員到載掛

関口少尉

本部下士一兵一

各中隊下士一兵五

三 荷物到載掛ノ指揮ヲ受ケルモノハ淺見少尉

本部下士一兵一

各中隊下士一兵五

四 給養ハ大隊主計伍長ノ準備ニヨリ給與ス

五 出發ニ関スル命令

大隊ハ汽車ノ夕明後三十一日午後十時五十分迄ニ本部

西側ニ東面ニ面シ縱横隊ニ集合スヘシ

六 荷物掛ノモトハ三十一日午後八時三十分迄ニ荷物差出スヘシ

イ月一
金曜日
晴

- 一、掛員八同時ニ高崎驛内ニテ
- 七、荷物運搬ノタ大塚主計伍長ニ請求シ荷物自動車ニ
ヨリ運搬スヘシ
- 八、人員ハ二十日午後十一時三十分ヨリ一時高崎驛前ニ於テ
面會許可ス
- 九、到載ハ二十三日午前零時三十分ヨリ開始ス依テ各中隊ハ
所命ノ係ノ指揮ヲ受クシ面會所警戒ハ各掛ニ於テ實施スヘシ
- 一、午前六時佐藤主計少尉以下四名大塚設營ノタ出發ス
- 一、午前七時三十分大塚主計小林上等兵八明ニテ列車ノ傍
車驛沢松米原ハ給養連絡ノタ先行ス
- 一、午後一時ヨリ公用行李將校行李大小行李其ノ他機械
等ノ積載ヲ開始ス
- 一、午後十時三十分出發ノタニ營内ニ整列ヲ終了ス
- 一、午後十一時營内ヲ出發ス
- 一、午後十二時駅前ニ到着休憩ス



0793

十月二十三日
土曜日
晴

午前一時三十分高崎驛發着藤田長以下五名金櫃護衛トシ
テ服務ス

午前十一時三十五分浜松驛着中食ヲ配給シ全十時五十五
分浜松驛ヲ出發ス

午後三時左記下車ニ関シ 命令ヲ下達ス

左記

Ⅲ 作二班

下車ニ関スル命令

十月二十三日
於列車中

一 大隊ハ今夜十一時三十分大阪着ニテ下車セントス

二 各中隊ハ出發ニ関スル各係官ノ指揮ニ從ヒ下車スヘシ

三 人馬搭載係ハ出發時同様ノ係要員ヲ以テ下車ニ

関スル業務ヲ實施スヘシ

四 馬匹卸下ニ関シテハ機関銃中隊ヨリ兵十名ヲ出シ馬

匹卸下係ノ將校ノ指揮ヲ受ケシムヘシ

五 貨物搭載係ハ前要員ヲ以テ荷物ヲホームニ搬テ卸下

0794

スヘシ化貨物卸下ニ関シテハ各中隊（機関銃中隊ヲ除ク）ヨリ長以下十名ノ兵ヲ出シ卸下係浅川少尉ノ指揮ヲ受ケシムヘシ化貨物ハホームニ於テ各隊ニ交付ヲナスヘシ但シ他隊ノ令ハ各所屬大隊ニ交付スヘシ

六松村軍曹ハ大小行李ノ兵員ヲ以テ馬匹車輛貨物ヲ受領シ浅川少尉ノ指揮ヲ受け卸駄載ヲナシ出發ノ準備ヲ完了スヘシ

七各隊ハ下車後驛前廣場ニ北面（驛玄関向テ）ノ縱隊横隊ニ集合同時ニ命令ノ受領者ヲ差出スヘシ

大隊長

信澤少佐

一午後五時三十七分米原驛着夕食ヲ配給シ全五時四十五分米原驛ヲ出發ス

一午後十時三十分大阪驛着

一午後十二時浪波停車場ニ於テ左記舍營命令ヲ下達ス

一午後零時三十分宿舍ニ到着配宿完了ス

一大隊本部ノ位置ヲ左記ノ通り配宿ス

0795

記

大阪市北区老松町二丁目一五番地 内藤宗晴宅

本日人員 將校五 下士官兵二〇 計一五五(内八軍属)

舎營命令

十月二十三日 午後十一時
浪波停車場

一、矢ヶ崎部隊ハ本日ヨリ、乘船迄北区内ニ宿營セントス

ニ舎營ノタメノ勤務者左ノ如シ

一、部隊日直將校 天川少尉

二、衛兵九 下士一、上二、兵六、喇叭一

三、巡察 小此木少尉

四、衛兵所北區老松町二丁目十五番地(電北三九六)内藤宗晴宅

五、緊急集合所北區樋上町製糖會社一号空地

六、予北區老松町二丁目一五番地内藤宗晴宅ニテリ

大隊長 信澤少佐

下達法 命令受領者ヲ集メ口達筆記セシム



十月十四日

午前十一時廣瀬伍長以下二名兵器資材ヲ聯隊本部ニ於テ受

0796

日曜日

領入

一 分任官要員ノ階級氏名ヲ報告ス大隊本部軍曹深津靜夫
午後一時ヲ大阪築港第三突提洗澤倉庫A一ヨリ於テ齋藤伍
長以下二十名鐵帽防毒面具他ヲ受領ス

一 北區倉營命令ヲ受領ス

一 午後六時步一二五ヨリ命令ヲ受領ス

陸軍歩兵中尉金栗敏光十月十九日付步一二五聯隊付被仰付
第三大隊勤務

一 同時金栗中尉着任ス

一 左記命令ヲ受領ス

一 步一二五作命第三號乗船ニ関スル乗船命令

二 步一二八旅作命第三號乗船ニ関スル命令

三 一二四師作命甲第四號乗船ニ関スル命令

一 聯隊會報一防牒上通信ニ関スル注意ニ本日以降會報時刻

午前十一時 午後四時

一 本日位置大阪市北區老松町二丁目一五番地 内藤宗晴方

0797

考	備義	主計(現) 佐藤敬雄	根岸憲	全(三)	軍醫(三)少尉 官下貞雄	金栗敏光	副官(現)中尉	信澤清一郎	大隊長(現)少佐	本部	第三大隊將校同相當官職員表	十月十五日現在
		進尉	全	全	小隊長	中隊長	區分隊号					
		荒木五三	山口源次郎	吉田善作	関口文夫	野間仁一	9					
		後藤彌三郎	飯塚直路	矢島源吉	内山齡	10						
		早川要三	松橋義男	浅川秀	工藤基	11						
		天川進平	平石伸治郎	遠間公佐久	真壁秀雄	12						
		工藤貴富	清水時男	田口幹一郎	永井作三	MG						

0798

第三大隊本部編成表				十月二十五日現在
大隊本部	本部傳令	大行李	小行李	
大隊長	瓦斯係要員(五)	長ヨ伍	イ、長ヨ伍 第一班(長一兵五)	
少佐 信澤清三郎	上高木勝二	第二班(長一兵二)	長ヨ上(一)	
副官	全木内尚可			
現大尉 金栗敏光	全小林久夫			
軍医	一 今井七五三			
少尉 宮下貞雄	全井上國雄			
少尉 根岸憲				
主計				
現少尉 佐藤義雄	對空班要員(五)	第二班(長一兵五)	第二班(長一兵五)	
書記	上清水胤寿	長ヨ一		
軍曹 深津靜夫	全飯塚徳望			
伍長 廣瀬重雄	一 福田茂利			
兼給與係	全金子包得			
軍曹 齊藤正臣	全今泉六郎			
連給係 中島一雄	大隊旗手			
伍長 小林昂	品上茂木金弥			
衛生	擲彈筒手			
伍長 飯塚大三	上宇都木正義			
主計	通信			
伍長大塚省三	上新井昌平	第三班(長一兵二)		
馬取 坂兵	全下田義藏	長ヨ一		
輜重特務兵				
少佐 計一二	上九 計一四	輜重下士官一 輜重兵三 計五〇	輜重下士官一 輜重兵三 計三五	

十特務兵中輜重兵少クモ兵數本中少クモ各上經配手本十
一金子包得ハ旅團傳令要員トシテ勤ハ

十月十五日
月曜日
晴

現在員 將校六下士兵二。計二六 馬七三



- 一 午前八時ヨリ醫務室ニ於テ第一回赤痢予防注射ヲ實施ス
 - 一 午後一時ヨリ廣瀬伍長ヲシテ兵器器材ヲ分配セシム
 - 一 兵器及被服ノ過不足ノ調査報告及不足品ヲ受領ス
 - 一 午後四時深津軍曹ハナマ丸ニ至リ油紙九百七十四枚ヲ受領シ各隊ニ分配ス
 - 一 午後六時輸送指揮官トシテ左記會報ヲ達ス
- 會報
- 一 明二十六日午前九時ヨリ乘船ニ乗ル指示ヲナスヘキニ付左記ノ者ハ同時迄ニ信澤隊本部ニ集合ノ事
- 左記
- 18910 MG RMG 以上小隊長以上及大小行李長
- ☆連絡者一 5/121A 將校一 011 將校一
- 一 聯隊會報ニ依リ師團司令部通信要員トシテ大隊ヨリ下士官一(9)ヲ午後八時迄ニ差出ス

0800

午後大小行李八馬匹運動及手入並ニ馬事ニ関スル學

科ヲ實施ス

一 聯隊日日命令ニ依リ副官少尉 木暮清平

傳令 金子包得

聯隊本部勤務ヲ命セラレ轉出ス

位置大阪市北區老松町ニ目一五番地 内藤宗晴方

現在員 將校五 下士官兵百九 計二四 馬七



十月二十六日

火曜日

晴

午前八時ヨリ廣瀬伍長以下五名聯隊本部ニ於テ發煙筒
(三個)外鐵棒樽等ヲ受領ス

午前九時ヨリ大隊本部ニ於テ昨十五日ヨリ命令ニ示ス大文丸
乗船各諸官ヲ集メ信翰作命第一號ヲ下達シ且乗船
ニ関スル指示ヲ與フ

信翰作命第一號

乗船準備ニ関スル命令

十月二十六日 午前九時
於 信澤隊本部

一 末松部隊八來ルニ七日ヨリ大阪港ニ於テ乗船ス

0801

二 別紙各隊ハ二十八日大文九ニ乗船セントス

三 各乗船部隊長ハ二十六日午後五時迄ニ輸送人馬枚料明細書
及別紙勤務員官氏名表ヲ提出スヘシ

四 各乗船部隊長ハ別紙勤務員ヲ十月二十七日午後二時迄ニ築
港税關監視所内第四碇泊場内司令部ニ到着セシメ輸送別
官金栗中尉ノ指示ヲ受ケシムヘシ

五 予ハ松町三丁目一五番地内藤宗晴方(電ニ三九六)ニアリ
二十七日午後三時輸送船ニ至ル

輸送指揮官 信澤少佐

下達法 印刷セルモノヲ交付ス

別紙

歩兵第百二十八旅團司令部

歩兵第百十五聯隊第三大隊本部

同第九第十機關銃(一々)中隊

歩兵第百十五聯隊機關銃一々

同四中隊

0802

野砲兵第百二十聯隊第五中隊

師團通信ノ3

一 同時ヨリ宮下軍醫少尉ヲシテ各中隊衛生兵ニ對シ化學

機器ニ關スル教育ヲ實施セシム

一 午前十一時聯隊日命令受領小行李長賴重兵上等兵坂

庭徳治右賴重伍長ニ任セラレ

一 午前十一時ヨリ小行李ハ種痘實施後毒瓦斯ニ對スル應急

處置及防毒面、着服法ヲ教育ス

一 小行李ハ午後各個教練ヲ實施ス

一 午後四時聯隊日命令受領

陸軍少佐中尉 金東敬光

第百二十聯隊司令部

位置大阪市北區老松町三丁目一五番地内藤宗晴方

現在員將校五下士以下九計二四名 馬七三

信澤部隊會報

十月二十六日
午後三時十分

一 乘船日ノ日延ニ件ニ信輪作命第一號乘船勤務員磯泊

場司令部連絡ハニ十八日トス

ニ 各隊ハニ十八日所要ノ人員ヲ以テ材料、整備ヲ實施シ員數ノ
点檢他隊トノ區別明ラカナラシメ輸送船搭載ノ準備ヲ完
了アルヘシ細部、要領ハ口達ス

右所要ノ人員ハトラックヲ以テ材料集積場ニ至ラシムル付
午前七時三十分迄ニ大隊本部前ニ集合ノコト

三 先般中隊會合ノ際内指セル左記本部要員ハ明ニ七
日ヨリ本部ニ於テ勤務セシムヘシ但シ給養、轉移ハ追
テ指示ス

左記

九 兵一、十 兵一、喇叭一、一 兵ニ、二 兵ニ、



現在員將校五、下士官兵一〇九、計一二四、馬匹七三頭

十月二十七日
水曜日

午前八時ヨリ廣瀬伍長以下五名聯隊本部ニ於テ陣中消
耗品作戰資材乘馬具附屬品ヲ受領ス

一 聯隊本部勤務中ノ一等兵金子包得旅團司令部要員
トシテ勤務ヲ命セラル

0804

- 午後一時ヨリ齊藤伍長鐵帽覆ヲ受領各人ニ分配ス
- 大隊暗号係トシテ中島伍長ヲ選定シ午後三時ヨリ聯隊本部ニ於テ教育ヲ受リシム同時ニ暗号書ヲ受領ス
- 聯隊會報要旨
- (一) 乘船一日延期セラル(信翰作命ノ勤務其^出他ノ差ハ逐次^出百延期ス)
- (一) 師 帋圖編成表ヲ受領ス(午後四時會報ニテ)
- (一) 不攝制ニ基ク疾病^馬ノ管理ニ注意スルコト特ニカシノ中毒
- (一) 宿營地出發ニ就テ諸支拂ヲ正確ニナシ置クコト
- (一) 秘密書類ノ取扱ヒニ注意スルコト
- 聯隊日日命令ノ要旨
- (一) 追及部隊ハ本夜半大阪着浪波區午日前附近宿^宿予定爾後山本隊北村隊ノ經理業務ハ弟三大隊ニテ担任スヘシ
- 大小行李ハ午後左記教練ヲ實施ス

0805

十月三日
水曜日
晴

- 一 射撃姿勢照準及撃發動作
- 二 執銃部隊教練
- 三 歩哨勤務ニ関スル學科
- 一 第十二中隊兵二(丹毒) 第十中隊兵二(急性多管支炎)ニ
入院ス

位置 大坂市北区老松町二丁目五番地

内 藤宗晴 宅

現在人員 將校五 下士官兵一〇九計一五四名馬七二



一 午前零時三十分電話ニヨリ奥部隊ヨリ命令ヲ受領シ

即刻傳達ス

一 明早九日乗船部隊ノタメ乗船ニ関スル打合せノタメ左
記ノ通り集合スヘシ

左記

一日時

二十九日午前九時

2. 場所

第四砲台塲司令部(税関逆視所)

0806

3. 集合スヘキモノ

各船輸送指揮官乗船勤務中人員枝料馬匹林
將校各隊連絡係一名（曹長以上）

注意

即刻傳達シ絶對ニ時間ニ遅レカルコト

一 午前八時ヨリ第二回赤痢予防注射實施

一 午前九時輸送指揮官ハシテ大隊長同副官第四混泊
場ニ於ケル輸送ニ就テ打合せニ出席ス

一 午前十時ヨリ廣瀬伍長以下八名及各中隊ハ第一突提
岸壁荷物ヲ積載シ輸送船搭載ノ準備ヲ完了シ
荷物係西山少尉ニ引渡ス

一 午前十一時信輸作命第二号下達ス

信輸作命第二号

大文丸輸送指揮官命令

十月二十八日 午前十時
④突提

一 歩兵第百二十八旅團司令部歩兵第百十五聯隊第三
大隊（第十一、第十二中隊欠）第四中隊聯隊機關銃隊

及野砲兵第五中隊師團通信隊上リハ左記ニ其タ
乗船スベシ

左記

1. 輸送船名 大文丸トス
2. 搭載開始時刻 十月二十九日午前七時トス
3. 集合時刻 乗船開始時刻一時間前ニ所定ノ位置ニ
集合ヲ了スルモトス

4. 集合場所 部隊ハ倉庫前馬込ハ線路以東馬繫場

5. 乗船場 第一機橋トス

6. 搭載要領 別紙第一ニ如シ

7. 勤務員ノ差出區別紙第二ニ如シ

十月二十九日午後六時發第一機橋前ニ集合シ各勤
務區分毎ニ責任者ノ區分ニ依リ服務スルモトス各搭
載掛先任者ハ服務細部ニ関シ大阪淀泊場司令
部ノ乗船規定ニ基キ且揚格擔任部ト直接所要
ノ協議ヲ爲スモトス

9 搭載順序 各搭載掛先任者ニ於テ規定ノ關係部
隊ニ通告スルモノトス

二 搭載間ニ於ケル陸岸輸送船間ノ通信連絡ハ手旗高速
艇及其他舟艇ノ往復ヲ利用スルモノトス

三 給養食十月二十九日夕食ヨリ船内給養ニ移ルモノトス
四 余ハ十月二十九日午後六時第一棧橋ニ在リ最後ノ乗船部
隊ト共ニ乗船ス

輸送指揮官 信澤少佐

下達法各隊ニ印刷配布

一 午後一時左記大隊命令ヲ下達ス

左記

大隊命令

一 大隊(十一、十二、十三、十四)ハ信輸作命第二号ニ基キ明二十九日大阪
港ニ於テ乗船ス各隊ハ左ノ通り心得ヘシ

1. 各隊毎ニ集会所ニ至ルヘシ

2. 諸材料ハ各隊毎ニ材料集積所ニ集積シ材料

0809

塔載係西山少尉ニ引渡スベシ

二、材料監視衛兵トシテ第九中隊ヨリ下エー^五兵ヲ材料集積所ニ差出シ副官金栗中尉ノ指示ヲ受ケシムヘシ

三部隊衛兵ハ明ニ九日中隊集合同時ニ撤去スヘシ

四、明ニ九日般ニ書食ヲ携行スヘシ

一、聯隊本部ヨリ地圖ヲ受領各隊ニ分配ス

一、小行李駄馬「南嶺」号蹴傷ヨリ病馬收容所ニ入廠

セム

一、本日午前會報事項左ノ如シ

一、配布書類船中ニテ研究スルコト特ニ戦闘ニ必要ナルモノニ於テ然リ

二、士氣ヲ緊張シ患者病氣ノ防止ニ注意スルコト殊ニ欠損ハ當分補充ノ道ナシ

三、船酔ニ對スル注意

別紙會報及左記ノ如シ

左記

會報事項

防務ニ関スル件

1. 宿舎等ニ志レシキヲ稀ニ注意スルコト
2. 集合ノ爲行通事故ヲ起シタル様
3. 秘密保持ノタメ及古紙ノ處置
及機密書類ノ紛失ヲ防シ注意
4. 予防接種ノ機イダフト
5. 軍紀ノ嚴正
6. 聯隊長ト船ヲ別ニスルヲ以テ特ニ各輸送指揮官ノ指
揮ニ從ヒ任務達成ニ邁進スルコト
- クニ九日地圖交付ノ件
- 位置大阪市北區老松町三丁目五番地 内藤泉晴方
現在員將校五下士官兵一九計二四 馬七二
1. 命令等ノ部隊ヨリテ地方人ノ面前ニテ其儘口達セサルコト
2. 自己及部隊ノ行動特ニ地名ヲ絶對ニ通信セサルコト
3. 私信ハ各部隊毎ニ檢閲後發送スヘシ

0811

二、危害豫防ニ関スル件

1. 交通事故ノ予防ニ全幅ノ注意ヲ拂フコト（入隊ノ自衛隊員ハ）
2. 家ノ構造上階段等急勾ノ不慮ノ危害ヲ豫防スヘシ

三、衛生ニ関スル件

1. 大阪滞在間ノ下痢患者從來甚多シ特ニ飲食物
ニ注意スヘシ

2. 入院ヲ要スル患者ハ大阪陸軍病院ト連絡シ病床
日誌ヲ付シテ送付スヘシ

四、次校ニ関スル件

1. 戦闘資材ノ点檢ヲナシ置クコト

2. 戦斗資材ヲ秘匿スルコトニ十分注意スヘシ

3. 携行ヲ可トスル資材マデハ研窮ノ上報スルコト

現在人員將校五丁官兵ノ九計ニ四名馬匹七二頭



十月二十九日
全曜日

晴
乗船

一、午前六時勤務者集合危害予防其他ニ就テ所要ノ注意ヲ
當ヘ午前七時ヨリ左記掛長ノ指揮ノ下ニ重校料其他ノ校料
突提ニ至ル
一、午前五時大隊長及副官以下勤務者ハ宿營地出發乗船場ト

馬匹人員ノ順序ニ各々作業ヲ開始ス

一 野砲ノ搭載(二十八日)船員側ニ於テ準備ス旨約束シタルモ準備
シテラス)準備イタタメ塔載遅レ全般ノ塔載ニ影響ヲ及ボ
セリ

一 午前十時中島伍長嘉福ルニ於テ暗号書八部及地圖
ヲ受領ス

一 爾後概テ順調ニ作業進捗セルモ馬匹一馬塔載中蹴傷ヲ
リ負傷シ大阪衛心病院ニ入院セシム

一 午後一時ヨリ人員乗船開始シ午後二時四十分乗船終了
師團獸醫部ヨリ各船ニ配當シ命セラレタル獸醫部下士官一
乗船セリ

一 午後三時三十分岸壁ヲ埋ム見送人ノ歡呼ノ聲ニ送ラレシ、

大阪港ヲ發锚夕刻港外ニ出テ停船ス

一 午後四時三十分別紙輸送指揮官命令ヲ不達ス

別紙
輸送指揮官命令

十月十九日午後四時三十分
於大

大文丸船收諸勤發買服務割表

日次	標識	編成	種別
日直	將校一	日直將校	巡查
巡查	將校(連士官)官(金)一	巡查	巡查
衛兵	衛兵(連士官)官(金)一	衛兵	衛兵
見張	見張員	見張員	見張員
防火	防火	防火	防火
防水	防水	防水	防水
防毒	防毒	防毒	防毒
連絡	連絡	連絡	連絡
乘船	乘船	乘船	乘船
各部	各部	各部	各部
隊中	隊中	隊中	隊中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊	隊	隊	隊
中	中	中	中
各	各	各	各
十	十	十	十
九	九	九	九
四	四	四	四
各	各	各	各
隊			

備
 一、警備司令ハ三八日午後 時迄ハ 第九中隊長トス
 二、馬正ヲ塔載セル船艙内、諸勤務ヲ砲兵中隊及機銃中隊ニテ擔任シ其ノ副官及服務ハ
 砲兵中隊長之ヲ決定シ且監督ハ中隊ニ於テ爲スヘシ
 三、射撃部隊ノ服裝ハ軍裝ニシテ背囊ヲ除キ援助隊ハ徒手トス總テ厚底足袋ヲ穿ツヘシ
 四、左腕ニ標幟ヲ附スヘシ交代ハ午後三時トス
 (日直ハ正午)

一 船内勤務員別編成服務要領附表第一ノ如シ
 衛兵服務規定別冊ノ如シ
 二 船内警備計画附表第二ノ如シ
 三 日課時限左ノ如シ
 起床及日朝点呼
 朝食
 診斷
 晝食
 勤務交代
 會報
 夕食
 日夕点呼
 就寢
 食事分配
 會報ノ左ノ如シ
 四 甲種輸送指揮官主宰

午前五時三十分
 全七時三十分
 全八時。分
 正午
 午後一時。分
 全二時。分
 全五時。分
 全八時。分
 全九時。分
 毎食前三分ノ其船部ノ別指示ス

警備司令日直將校船長（若シハ代理者）監督將校各大
隊長同副官各獨立部隊長揚陸作業隊長其他
特ニ指定スルモノ列席

乙種 輸送指揮官主宰

高級船員各大隊副官 各部隊曹長 獨立部隊命令受領者

日直將校

注意 甲會報ハ會報号音ノ後「將校集合」ノ譜ヲ附ス

五時晨、整會ハ毎日午前九時整警備部隊ハ警備司令其他ハ

日直將校ニ就テ行フモノトス

六船内ニ於テル配量輸送指揮官及警備司令ノ位置診斷
並喫煙室洗面所食事分配所湯茶補給所運動場

ノ位置及使用區分並ニ船内通信網附圖第一、如シ

七船内ニ於テル内務ニ関スル細部ハ別紙「船内務規定」ニ據ルヘシ

八對潛見張要領ハ別紙第三ニ依ルヘシ

大文丸輸送指揮官

信澤少佐

下達法印刷配布

大文丸警備司令同副司令割出表			
月	日	司	令
十月	九日	野間中尉	司令・出ル中尉
全	三日	4	千木良中尉
全	三日	10	内山中尉
十月	一日	MG	永井大尉
全	二日	野砲第五中隊長	(但曹長兼務)
全	三日	以下市順序輪番	
全	四日	服務スルノ人	
全	五日		

一午後八時ヨリ輸送指揮官トシテ船内巡視ヲ行フ
 奥部隊高級副官青木中佐同時ニ巡視セラル
 一金鍾衛兵トシテ各中隊ヨリ兵一名宛本部ニ於テ勤務ス命ス

十月三十日
土曜日
曇時々雨

位置 大阪港外
現在員 將校五下士官兵一三計一八馬七二



午前八時三十分より午前午後ヲ通シ左記教育ヲ實施ス
左記

1. 警備司令
2. 見張哨
3. 射撃部隊
4. 防火防水部隊
5. 防毒班

以上ノ服務要領及行動ニ就テ指導

一 午前十時ヨリ齋藤伍長果給品(林檎各人一ツ)配給ス
一 本日第九ヨリ兵一第十ヨリ兵一喇叭一計三名本部勤務ヲ命ス
本日現員將校五下士官兵一六計一三馬七二



十月三十日
午前八時三十分ヨリ將校教育諸勤務ニ就テ

0818

日曜日
曇時々雨

一 午前九時左記奥部隊會報ヲ受領ス

(一) 今三十日午前十一時ヨリ旅團長船内巡視ニ付左ノ通り心得ヘシ

1 各隊ノ位置ヲ明瞭ニ標示シ置クコト

2 各隊ノ馬匹ニ於テモ人員ト同シク区分ヲ明瞭ニスル

コト

3 各隊彈藥ノ位置數量区分等ヲ現場ニ於テ説明

4 勤務ナキ者ハ各自ノ定位ニアルヘシ

5 軍紀嚴正ナルコト特ニ氣ヲ付敬禮人員報告等

6 各隊諸行事ヲ中止シ直ニ用意スルコト

一 午前十一時ヨリ奥部隊長船内ヲ巡視セラル隊長隨行ス

一 防牒ニ関スル奥部隊會報ヲ受領ス

一 午後五時別紙輸送指揮官會報ヲ下達ス

一 旅團ヨリ(増子中尉)地圖ヲ受領シ分配ス

一 船内給養ハ軍ヨリ現品支給定量ニ依リ船長側ニ於テ

實施スルモノニシテ状況止ム得サルモノト思考スルモ其
ノ量ニ於テ兵營養食ヲ満シ得サル状況ニアリ事秋カ
長贈長ト交渉ス

本日現員 將校五 下士官兵二六計一三名馬七

防牒ニ関スル注意

十月三十一日午後五時
輸送指揮官

防牒ニ関ス別紙ノ通り奥部隊本部ヨリ注意アリ
各隊ハ細心ノ注意ト並督トヲ以テ之カ徹底ヲ望
ム之カ爲乗船各部隊ハ當分私信ノ發送ヲ禁止ス



0820